

石綿除去工事用粉じん飛散抑制兼飛散防止剤

アスウェットW

白色タイプなので除去面処理が目視で可能



石綿含有建材 (吹付け石綿・石綿含有吹付け材等)

肺ガン、中皮腫等の病気を引き起こすアスベストは、その有害性が大きな社会問題となり、安全を第一とする対策工事が不可欠です。

アスベスト健康被害は、空気中に飛散しているアスベストを吸入し、肺に蓄積されることによって起こると言われています。アスベストは、過去以下の建築資材に使用されていた場合があり建築資材の劣化等により飛散した石綿を吸入することで健康に害を及ぼす可能性があります。

耐火被覆材 柱・梁・壁など

保温材 壁・ダクト・煙突等

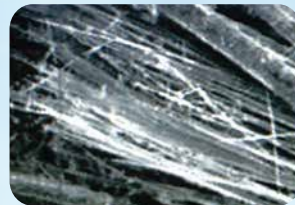
結露防止材 鉄骨・屋根裏・壁

吸音材 壁面・天井

断熱材 屋根裏・壁



アスベストの現場



顕微鏡写真

アスベストの現場と顕微鏡写真

アスベストの飛散性区分

レベル1

※吹付け石綿 (クロシドライト (青石綿)、アモサイト (茶石綿)、クリソタイル (白石綿) アクチノライト、アンソフィライト、トレモライト)

※石綿 0.1%超含有の吹付けロックウール

飛散性が高く、隔離養生、負圧化、湿潤化を行い、電動ファン付保護マスク・保護服の着用が必要。

レベル2

※石綿を 0.1%超含有の比重の軽い軽量天井材、耐火ボード等

※石綿を 0.1%超含有の比重の軽い保温材等

レベル1の物に準じて飛散性が高く、レベル1と同様の安全確保が必要。

レベル3

※石綿を0.1wt%超含有の石綿含有波型スレート、成形板等

そのままでは、発じん性は低いですが、破碎・切断などを行う場合は、開口部の養生、湿潤化、清掃、適切な保護具の着用が必要。

アスウェットW除去工法の3大特長

有害な吹付け石綿、石綿含有吹付け材等を安全に除去



アスベスト除去に、最適な薬剤

アスベストの飛散を防止するため、除去するアスベストを湿潤化し、粉じんの発生を少なくする必要があります。

① 飛散抑制剤として

原液1に対して水9の割合で希釈し、使用します。アスウェットを浸透させ、アスベストを湿潤化し、除去中の粉じんを抑制します。

② 浮遊粉じん固定に

原液1に対して水1の割合で希釈し、使用します。空中散布・シート面散布して、アスベストを固め、アスベストの再飛散を防ぎます。

③ 除去面の処理に

原液1に対して規定の割合で希釈し、使用します。除去後の表面処理剤として使用することができます。薬液の水分が蒸発しても、白色の被膜を形成し、下地処理とすることができます。

アスウェットW

材料名 / 石綿粉じん飛散抑制剤兼石綿飛散防止剤

荷姿 / 角缶 NET 16kg 色 / 白色

用途 / ① 石綿除去時の湿潤化処理用

水で10倍液に希釈して使用(アスウェットW:16kg 対 水:144kg)

② 空中散布・養生シート面散布に使用

水で2倍液に希釈して使用(アスウェットW:16kg 対 水:16kg)

③ 除去後の除去面の処理

水8Lで希釈して使用(アスウェットW:16kg 対 水:8kg)

● 除去作業の湿潤化剤として



アスウェットW原液

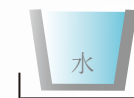


水 10倍希釈量(144L)

● 空中・養生シート面に散布



アスウェットW原液



水2倍希釈量(16L)

● 除去後の面に塗布処理



アスウェットW原液



水8L



注意点

掲載製品を取り扱う際は、各製品のSDS及び標準施工仕様書、注意事項を守って施工してください。
※上記の各種製品データは、**kikusuiダウンロードサイト** (『キクスイダウンロードサイト』を検索) でご確認ください。



菊水化学工業株式会社

本社 / 名古屋市中区錦2丁目19番25号 日本生命広小路ビル
☎052-300-2222(代)

ホームページ <http://www.kikusui-chem.co.jp/>



仙台支店 ☎ 022-706-5710

関西支店 ☎ 06-7668-5320

東京支店 ☎ 03-3981-2500

福岡支店 ☎ 092-935-4610

名古屋支店 ☎ 0568-69-5200